

投 稿 規 定

(直近改正 平成19年12月20日)

1. 投稿資格

福井大学医学部研究雑誌（以下「研究雑誌」という。）に投稿するものには、原則として福井大学医学部専任教官、大学院学生及び研究生が含まれるものとする。

2. 原稿の種別

(1) 研究雑誌に投稿できる原稿は、原著論文、総説、報告、資料及び福井大学医学部研究雑誌編集委員会（以下「委員会」という。）が適切と認めたものとする。

(2) 原稿種別の定義は、次のとおりとする。また、原稿種別が適切であるのかの最終判断は、委員会において決定する。

ア 原著論文：主題にそって行われた実験や調査のオリジナルなデータ及び資料に基づき、新たな知見、発見が論述されているもの

イ 総 説：ある主題に関連した研究の総括、文献についてまとめたもの

ウ 報 告：報告する価値があり、原著論文に準ずるもの

エ 資 料：調査研究などで得られたデータをとくに仮説検証の意図をもたずに示したもの

(3) 原稿の種別は、福井大学医学部研究雑誌投稿申込書（別紙様式）（以下「申込書」という。）に明記する。

3. 倫理的配慮

人及び動物が対象である研究について、特に倫理的な配慮が必要な場合には、その旨を本文中に明記すること。また、人に関わる研究については、対象者に対して事前にその研究の意義、目的、方法、予測される結果等について、十分な説明を行なった上で、自由意志に基づく文書による同意（インフォームドコンセント）を受けること。研究課題によっては本学医学部倫理審査委員会の承諾が望まれる。

4. 著作権等

提出された論文（文章・図・表・写真等を含めた全て）の著作権等について次のとおり定める。

(1) 提出された論文の著作権は、福井大学医学部（以下「本学」という。）に帰属するものとする。

(2) 投稿に際しては、当該論文の著作権が本学に帰属することを、著者全員が同意しているものとみなす、したがって投稿者は、共著者全員に本手続きを示し、この点に関する承諾を得た上で投稿しなければならない。

(3) 本文の一部や図・表・写真等を他の著作物から転載する場合、著作権に関わる問題や法令上の手続きは、著者自身があらかじめ処理しておかななければならない。

(4) 掲載する写真等の、プライバシーにも配慮しなければならない。

(5) 本学は、提出された論文を冊子体で刊行する以外にも二次的利用として、電子的記録媒体（CD-ROM, D VD-ROM等）への変換・送信可能化・複製学内外への配付及びインターネット等で学内外へ公開する権利（公衆送信権、自動公衆送信権等）を占有するものとする。

5. 原稿等の提出及び受理

(1) 投稿を希望するものは、申込書に

原稿（別に原図、写真等がある場合はそれらを含む。）

著者名を隠してコピーした査読用原稿2部

原稿を記録したフロッピー・ディスク

（以下「原稿等」という。）を添えて、委員会に提出する。

- (2)原稿を記録したフロッピー・ディスクには、著者名、使用機種名及び使用ソフト名を明記する。
- (3)原稿等を提出する際には、コピーを手元に保管して置くこと。
- (4)委員会において、原稿の形式が次の9及び10に反していると判断した場合は、受理しない。
- (5)原稿等の受付事務は、学務部学術情報課（研究雑誌担当係）（以下「担当係」という。）において行う。
- (6)申込書を必要とする者は、担当係に申し出るものとする。

6. 原稿頁数及び別刷り部数

- (1)原稿頁数は、1編について要旨、図、表、写真等を含め、刷り上がりが20頁以内とする。ただし、投稿者からの申し出により、委員会が認めた場合は20頁を超えることができる。この場合、20頁を超える分の経費は、著者負担とする。
- (2)別刷り部数は、50部以内とする。ただし、50部を超える部数を希望する場合、その分の経費は、著者負担とする。
- (3)特別な印刷（多色刷り、別添図等）を希望する場合の頁当たりの差額は、著者負担とする。

7. 査読

論文の査読は、2名以上の編集委員又は編集協力者により行う。

8. 著者校正

原則として、著者による校正は2回までとする。

9. 原稿の作成

以下の(和)、(欧)は、それぞれ和文原稿、欧文原稿を作成する場合に適用又は指摘する事項である。

(1)原稿の形式

ア 原稿は、ワープロによりA4版の用紙を用いて作成し、原稿1枚を刷上がり1頁とする。

イ 原稿には、頁番号を付与する。

ウ 1頁目は、1段組で、

(和) 1行50文字、1頁41行

(欧) ダブルスペース（和文での1文字に対して2文字）で、
1行100文字、1頁41行

とし、

(和) 論文題目、著者名、所属、

欧文論文題目、著者名、所属、Abstract、Key Words

(欧) 論文題目、著者名、所属、Abstract、Key Words

を記す。

エ 2頁目以降は、2段組で1段を、

(和) 1行24文字、1頁41行

(欧) ダブルスペースで、1行48文字、1頁41行

とし、

本文、注及び文献等

を含むものとする。

(2)論文題目

- ア (和) 論文題目は1頁1行目中央に記し、サブタイトルが必要ならば次の行に記す。
イ (欧) 論文題目は1頁1行目中央に記し、サブタイトルが必要ならば次の行に記す。
また、冠詞、前置詞、接続詞(文頭にある場合を除く。)以外の単語の第1文字は大文字とする。

(例)

Reverse Language Attrition Observed in Japanese ……
A Randomized Prospective Study of an Anterior ………

(3) 著者名

- ア (和) 著者名は、「論文題目」行の下に1行を空けた行の中央に記す。
イ (欧) 著者名は、「論文題目」行の下に1行を空けた行の中央に、
姓、名の順に、
姓についてはすべて大文字で
名については第1文字を大文字で、その他の文字は小文字で記し、姓と名は「,」で区切るものとする。

但し、日本人以外は従来慣行によるものとする。

(例)

FUKUI, Taro

(4) 所属

- ア (和) 所属は、学科名、学科目・講座名(教室)を「著者名」行の下に記す。
イ (欧) 所属は、学科目・講座名(教室)の後に学科名、大学名を付け加え、「著者名」行の下に記す。
(例)

Department of Fundamental Nursing, School of Nursing,
Faculty of Medical Sciences, University of Fukui

ウ 共著者等の所属が、本学の専任教官以外の場合は、右肩に※印を付し、脚注に所属を記す。

(5) (和) 欧文論文題目、著者名、所属

「所属」行の下に2行を空けて、論文題目、著者名及び所属を、欧文で(2)から(4)の記載方法に準じて記す。

(6) Abstract

ア Abstractは、欧文で「欧文所属」行の下に2行空けた行から、「Abstract:」という見出しを付け、概ね300語以内で記す。

イ Abstractの記載は、「(8)本文」における(欧)の記載方法に従う。

(7) Key Words

Key Wordsは、「Abstract」の後に1行空け、「Key Words:」という見出しを付けて、欧文により8個以内で記す。

(8) 本文

ア 本文は、2頁目から記す。

イ (和) 句読点は、読点を「,」、句点を「。」とし、特に希望がある場合は、原稿提出時に文書にて申し出る。

ウ (和) 新しい段落の始まりは、1文字分を空けて書き始め、句読点、括弧等も1文字として記す。

エ (和) 欧文文字及びアラビア数字は、2字で1文字(半角文字)として記す。ただし、欧文の大文字は、1字を1文字(全角文字)として記す。

オ (和) 外国の人名、社名、地名等の固有名詞は、原則としてカタカナで記す。

カ (欧) 新しい段落の始まりは、3字分を空けて打ち始め、コンマ等文章中の読点の後は1字分を、ピリオド等文尾の句点の後は2字分を空ける。

キ 文中に、イタリック体、ゴシック体等特別な書体を使用する場合は、該当箇所にアンダーラインを引き、イタリック体の場合は「イタ」を、ゴシック体の場合は「ゴ」と赤で明記する。

ク 章節番号の付け方は、特に統一せず著者に一任する。

(9) 注及び文献

ア 注の見出しは、次の例のように本文の該当箇所の右肩に括弧を付し、その中に通し番号を記す。

(例)

和文： …… 演 繹 を 課 題 (6) と す る の で あ

る (7) 。 と こ ろ で ……

(注) 「(6)」 「(7)」は上付1/4角文字で表記する。

英文： …… Prominent item (8) in this figure is the fact ……

イ 引用した注及び文尾は、末尾にまとめて記す。

ウ 注及び文献の記載様式は、特に統一せず著者に一任する。

(10) 図、写真及び表

ア 図、写真、表の番号及び見出しの付け方は、特に統一せず著者に一任する。

イ 本文の原稿には、図表の割付(9の(2)を参照)、番号及び見出しを記す。

ウ 本文とは別に原図等がある場合は、1点につき1枚の白紙又は青色方眼紙(A4版又はそれ以上の大きさ)を使用し、余白に著者名及び図表番号を記す。

エ 図、表等の説明文は、1点ごとに原図等又は別紙に記す。

オ 原図等は鮮明に墨書きした完成図、写真は鮮明な陽画とし、大きさはいずれも刷上がりの1.5～3倍が望ましい。

カ 原図等中に活字を打ち込む場合は、複写したものにその指示を明記する。

キ 書体、刷色、紙質等の指示、製版及び印刷上の注意等は、赤ペンで余白又は別紙に明記する。

10. 割付の指示

(1) 割付は、すべて原稿の該当箇所に赤で指示する。

(2) 図、写真及び表は、出来上がりの寸法を考慮して割り付ける。別に原図等がある場合も、原稿には、当該箇所に必要なスペースを空けるものとする。

(3) 割付上特に注意を要する場合(レイアウト、書体等)は、別紙にその旨を記して添付する。

(別紙様式)

福井大学医学部研究雑誌投稿申込書

著者名 「共著者も」 「連記する」	和 文		ローマ字	
	代表者連絡先		所属名： 連絡先：内線（ ） E-mail：	
原稿種類	<input type="checkbox"/> 原著論文 <input type="checkbox"/> 総説 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 資料 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
本文用語	和文・英文・独文・その他（ ）			
論文題目	(和文)			
	(欧文)			
原稿 本文 24字×41行 2段組	Abstract・Key Words・本文・注・文献・付録		() 枚	
	別添 原図・写真・表・その説明文		() 枚	
	特別の印刷（多色印刷，別添図等）を必要とするもの		() 枚	
フロッピー・ディスク枚数及び作成したソフト名称等	本文等	<input type="checkbox"/> DOS/V <input type="checkbox"/> Word <input type="checkbox"/> 一太郎 <input type="checkbox"/> PageMaker <input type="checkbox"/> Mac <input type="checkbox"/> ClarisWorks <input type="checkbox"/> _____ () 枚		
	図表等	<input type="checkbox"/> DOS/V <input type="checkbox"/> Word <input type="checkbox"/> 一太郎 <input type="checkbox"/> PageMaker <input type="checkbox"/> Mac <input type="checkbox"/> ClarisDraw <input type="checkbox"/> Canvas <input type="checkbox"/> Excel <input type="checkbox"/> _____ () 枚		
別刷り	※50部を越える分は著者負担となります。() 部			
備考			受付年月日	

(注) 出力した原稿（論文題目，Abstract 等を含む）には，必ずページ番号を付与してください。

図表等がある場合は，本文中に挿入するか，該当する個所に図表等領域として必要な分の空白行等を挿入したうえで出力してください。